

# サーモチェッカー OD

## 顔認証温度計

(室外・室内兼用型)

### 【取扱説明書】

保証書付き



ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。  
この説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

注意：本製品の温度検知の機能は医療用途ではありません。本製品は人間の表面温度を素早く検知するためだけのものです。

# 目次

1. 安全上のご注意	.....	P1~3
2. 各部名称&パーツ詳細	.....	P4~5
3. 組立方法	.....	P6
4. 取扱方法	.....	P7
5. 使用中のご注意&メンテナンスと保管	.....	P8
6. クライアントインタフェースの機能紹介と説明	.....	P9~15
7. 製品仕様	.....	P16~17
8. 保証書&保証規定	.....	P18

※バージョンアップに関するなどの情報は、15 ページに記載しているので、必ず確認してください。

# 安全上のご注意

## 注意事項の表記方法

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。 (物的損害とは、家屋、家財、家畜、ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)

図記号について

	禁止行為であることを示します。		行為を強制したり指示したりする内容の物です。
--	-----------------	--	------------------------

## ご注意

- (1) この取扱説明書は、株式会社東京企画の書面による許可なく、複製・改編・翻訳を行うことはできません。
- (2) 本機器の仕様および本書の内容は予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- (4) 株式会社東京企画では、本機の運用を理由とする損害、損失および本製品の欠陥により発生する間接、特別または派生的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があるとは告知された場合も、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時にデータの消滅などによる損害の責任を一切負いません。

# 安全上のご注意(続き)

## 1. 初めに

このたびは、サーモチェッカー OD( 室外・室内兼用型 ) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品をより効果的にご利用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、保証書も兼ねておりますので、お読みいただいた後も大切に保管してください。

## 2. 安全にお使いいただくために

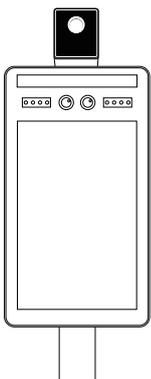
本書には、あなたや他人への危害を未然に防ぎ、お買い上げいただいた製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。この機器を操作するときは、いつも下記の点に注意してください。

 <b>注意</b>	<b>■修理</b> ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷し、または機能を消失する恐れがあります。
	<b>■機器の異常</b> 機器の異常が認められた場合、使用を中止してください。そのまま使用を続けることは大変危険です。修理に関しては、お買い上げいただいた店舗、または弊社にお問い合わせください。

## 3. 梱包内容 / 点検

### ①開梱

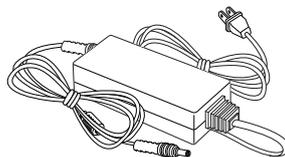
開梱の際には、以下のものが入ってるかご確認ください。



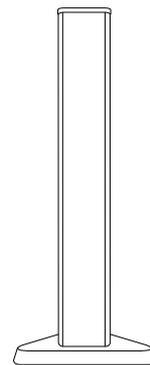
本体 x1



無線 LAN アンテナ x1



AC アダプター x1



スタンド x1



取扱説明書 x1

## 安全上のご注意(続き)

### ②点検

本製品は出荷前に十分な検査を行っています。機器をお受け取りになりましたら、輸送中に破損していないかを確認してください。万が一破損がありましたら、弊社までご連絡ください。



#### 注意

本製品は精密機械ですので、丁寧に扱ってください。強い衝撃を与えると故障の原因となります。

### 4. ご使用上の注意

- 本器は精密機器ですので、落下させたり、振動・衝撃を与えないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 分解修理改造は絶対にしないでください。
- 温度測定部（センサー部）に埃やゴミが付着した状態では正しい測定ができません。必ず取り除いてからご使用ください。
- 電氣的ノイズが発生する環境（IH 調理器付近等）ではご使用しないでください。表示が不安定になったり、誤差が大きくなる場合があります。
- 新しい環境で温度測定する場合、測定する前に本器を 15 ～ 20 分程度置いてから使用してください。
- 本器が汚れた場合は乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。濡れた布などで拭くと故障の原因になります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと変形や変色することがありますので使用しないでください。
- 感電を避けるため、電気の流れているものの近くで使用しないでください。
- 小さなお子様の手の届く場所、直射日光や高温多湿の場所、炎天下の車内等に長期保管しないでください。
- 本器は防水仕様ではありませんので水や雨がかかるような場所でのご使用はしないでください。暴雨時や水没する恐れがある場合などは必ず収納してください。又、水洗いなどの清掃は内部に水が入り故障する恐れがありますので行わないでください。

---

本器は表面温度を測定する製品です。薬機法での「医療機器」ではありません。

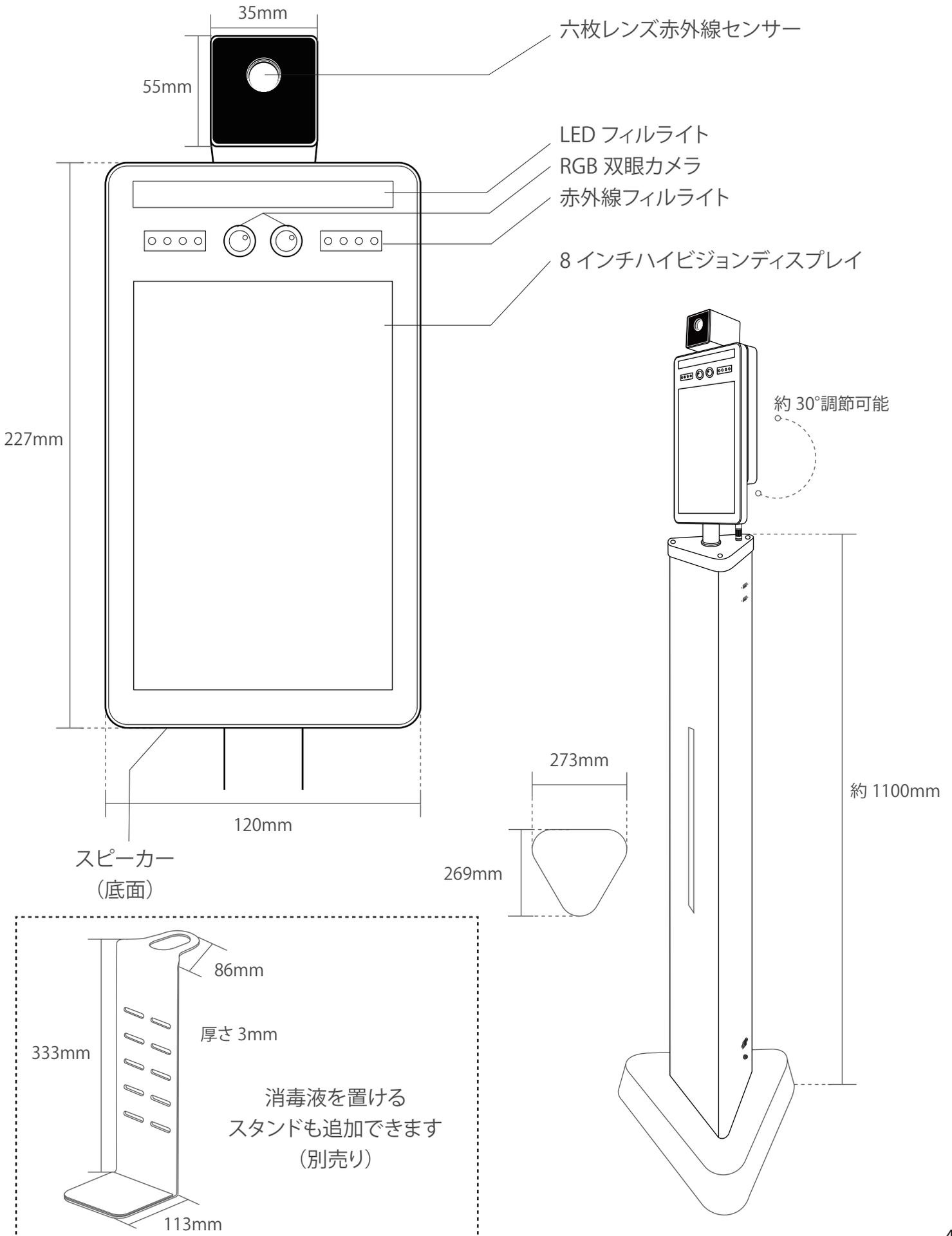


顔の表面温度を検知して、体温が高い可能性のある人物を発見するための装置であり、体温を測定して対象者が疾病に罹患しているかどうかを診断する機械ではありません。

体温が高い可能性がある人物を検知した場合、必要に応じて、体温計での体温測定や医師による診断を行ってください。

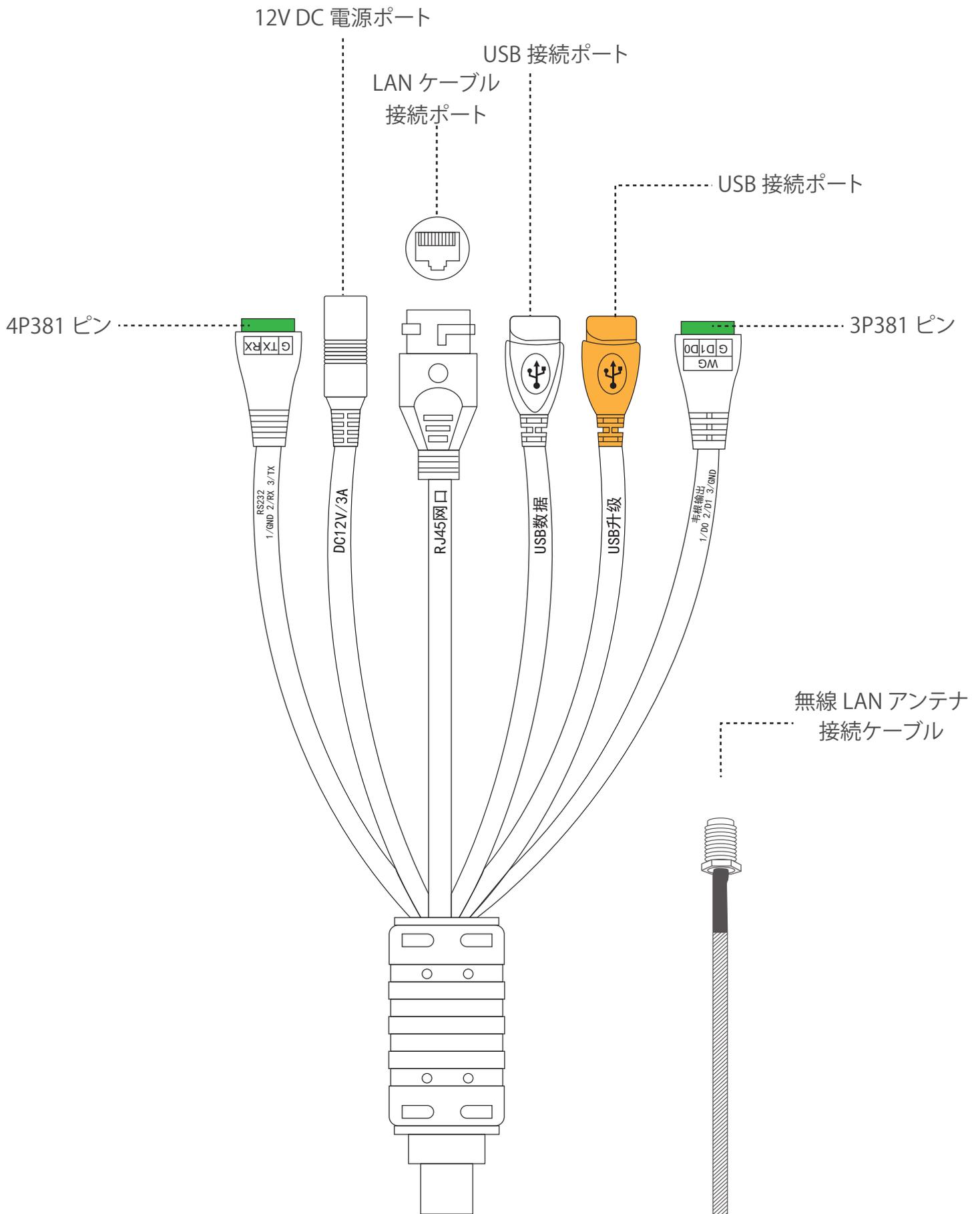
# 各部名称&パーツ詳細

## 1. 各部名称



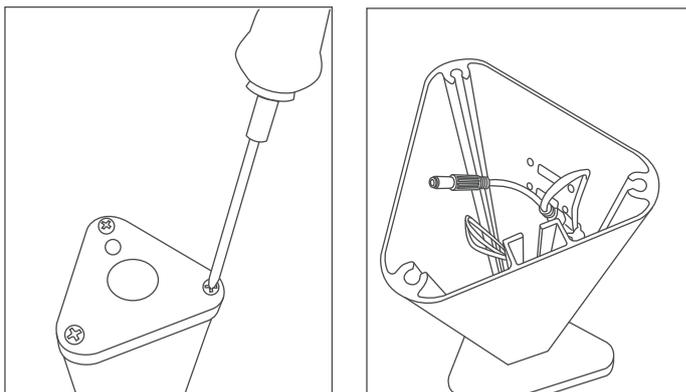
# 各部名称&パーツ詳細(続き)

## 2. 接続ポート詳細

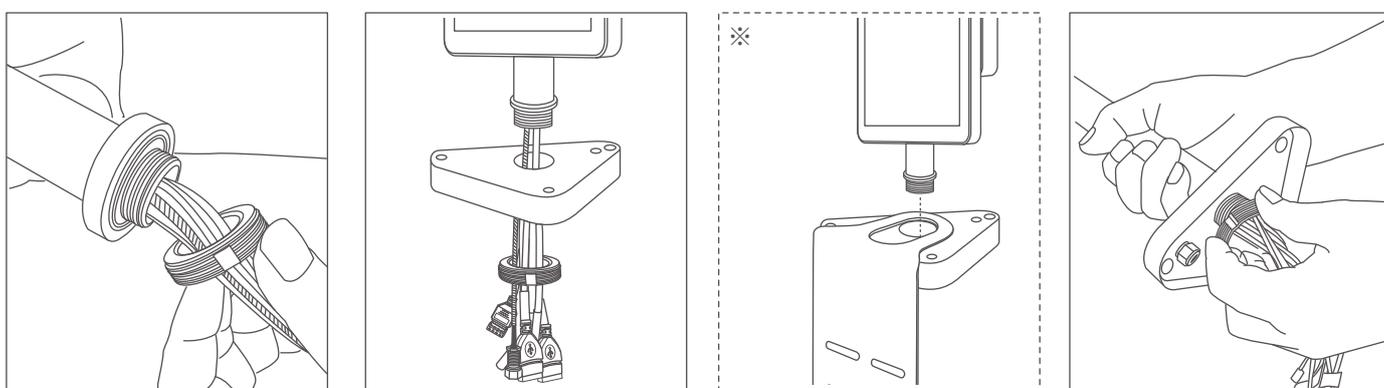


## 組立方法

- (1) 台座のトップカバーを外して指定の USB 延長ケーブルとブラケット内部の DC 電源コードヘッドを差し込んでください。

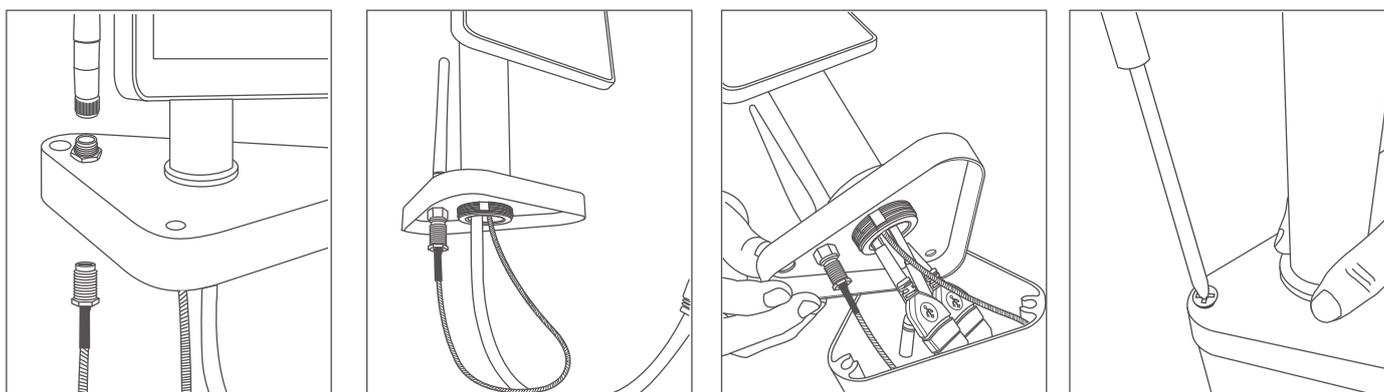


- (2) 弾性ワッシャー、ナットを取り外して、台座のトップカバーを液晶モニターにはめ込みます。トップカバーの下から先ほど取り外した弾性ワッシャー、ナットの順で装着し直します。

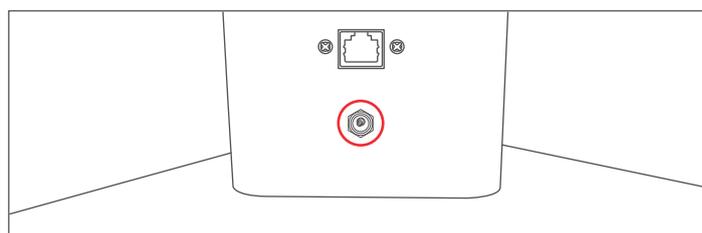


※消毒液用スタンドを使用する場合、スタンドをトップカバーの穴に合わせてから本体を装着してください。

- (3) 無線 LAN アンテナをスタンドに差し込んで、ケーブルで本体とつなぎます。接続ワイヤーをスタンド内に差し込んで、トップカバーを台座に装着し直してネジで固定します。



- (4) 電源コードをスタンド下部の差込口へ繋げ、本機を起動します。



# 取扱方法

## 1. 本体で顔認証登録の際のご注意

- (1) 機器を通常の明るい場所に置いてください。顔認証する際に、顔を全体的に明るく、背景をシンプルにしてください。
- (2) 機器正面に 30cm~50cm(50cm くらいの距離がお勧め) の範囲内に立ち、顔をスクリーンの人体の輪郭枠に合わせてください。
- (3) 顔を横向きや斜めに傾けるなどの、平常とは著しく異なる状態にしないでください。
- (4) 眉毛、耳をはっきり見えるようにしてください。サングラス・マスク・前髪など顔の一部が隠れないようにしてください。濃いメイクをお避けてください。
- (5) 口を開けないでください。目を閉じないでください。
- (6) 一回につき一人で認証してください。

## 2. 顔認証、温度測定する際のご注意

- (1) 本体から顔までは 30cm~50cm の距離を取ってください。
- (2) 顔をスクリーンの人体の輪郭枠に合わせてください。
- (3) マスク着用する場合は、黒いマスクを使用しないでください。

## 3. 操作の説明

本機の電源の入り切りは、AC アダプターをコンセントに挿入すると、**ON** になります。

AC アダプターを抜いたら **OFF** になります。

本機を使用する際には、AC アダプターをコンセントに挿入してください。

環境温度を適応するため、電源を入れてから 10 ~ 20 分待つて、測定してください。



待機状態



温度正常な場合

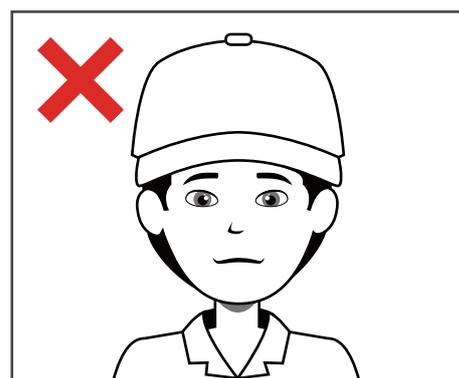
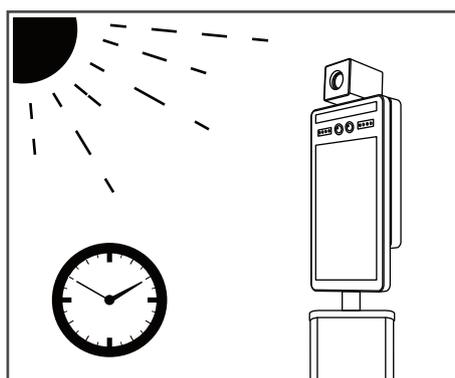
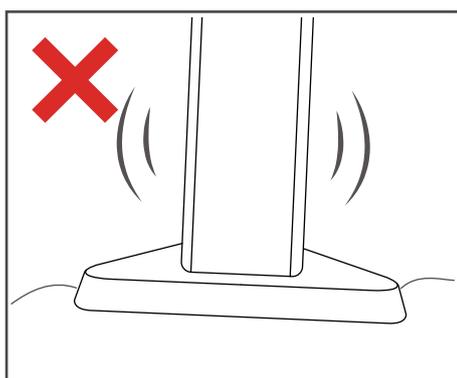


温度異常な場合  
(LED ライトは赤になる)

# 使用中のご注意&メンテナンスと保管

## 1. 使用中のご注意

- 1) 本機は強風環境を避けて、平らな場所に設置してください。倒れると怪我や故障する恐れがあります。
- 2) 温度検知をご使用いただく前は、本器を測定環境に 15~20 分ほど置いてください。
- 3) 温度検知をご使用の際は、額は本機から 30~50cm 程度離れた状態で、髪の毛や帽子等で額を覆わないように計測してください。



## 2. メンテナンスと保管

落下した場合は、内部に異常があるかないか、外部とスクリーンは傷やひび割れがないか確認してください。スクリーンが割れたら、手を傷つけないように注意してください。

- ① センサー部を掃除する際に、損傷しないように注意してください。アルコールに浸した綿棒または柔らかい布を使用してセンサー部を掃除してから 10 分以上陰干してください。
- ② 以下の場所に長期使用や保存を避けてください。機器を損傷する可能性があります。
  - 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
  - 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所。
  - 結露もしくは水が掛かったり雨にさらされる場所。
  - 高塩分、ホコリの多い場所。
  - 傾斜、振動、または衝撃がよく発生する場所。
  - 化学薬品や腐食性ガス等を保管されている場所。
- ③ 長期（3 か月以上）使用しない場合、電源を切って箱の中に保管してください。

# クライアントインターフェイスの機能紹介と説明

## 1. 本体設定画面

機器を起動して、USB マウスを接続してからメイン画面右上側の設定ボタンをクリックしてアプリ設定画面に入ります。\*アプリ設定は USB マウス（別売り）の接続が必要です。設置画面を退出したい場合、左下のホームボタンをクリックしてください。



## 2. ユーザー管理

ユーザー管理の中に、「新規ユーザー登録」、「グループを追加」、「ホワイトリスト」という機能があります。

- グループを追加：登録するユーザーをグループで管理できます。
- ホワイトリスト：システムが設定したデフォルトグループです。

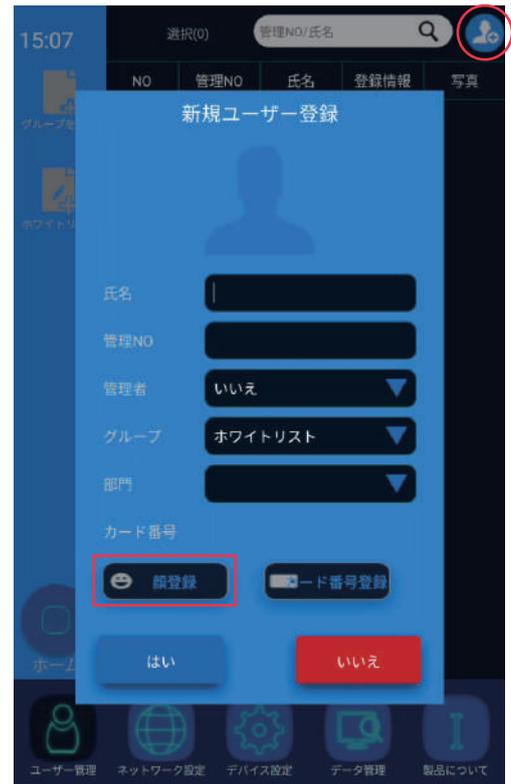


- 新規ユーザー登録：新しいユーザーの ID と情報を登録できます。

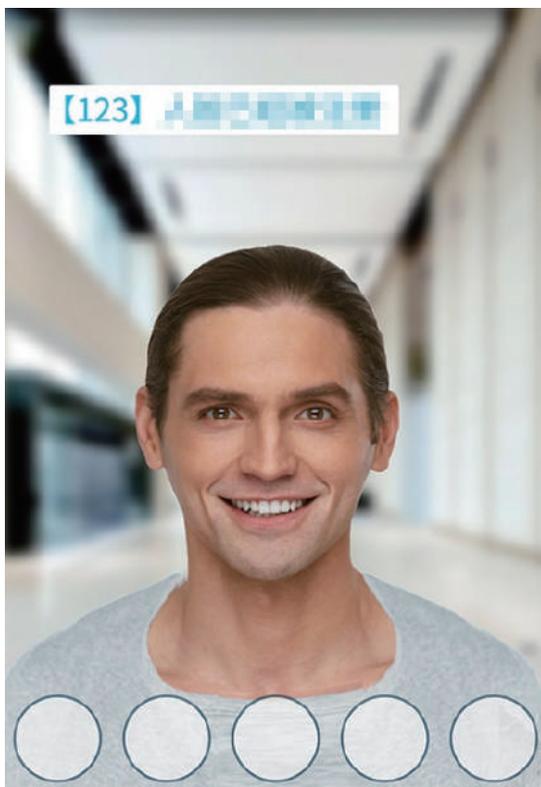
## クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)



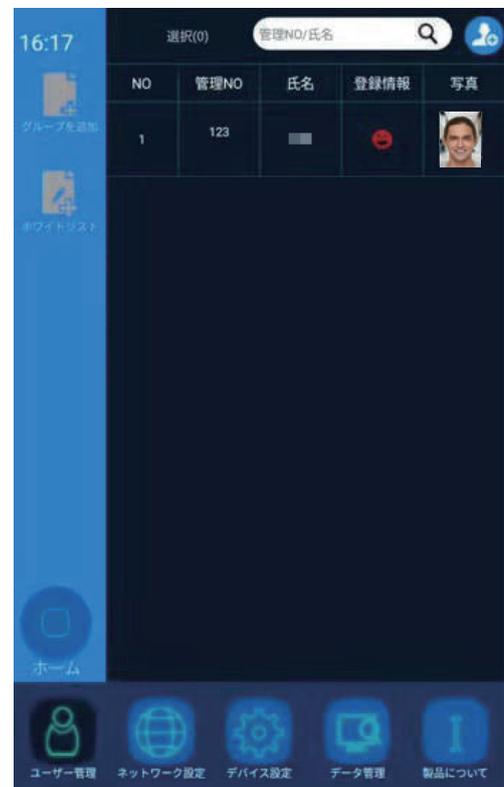
1) 設定画面左上の「グループを追加」ボタンをクリックして、新しいグループを設定します。



2) 右上の「新規ユーザー登録」ボタンをクリックして、ユーザーの個人情報を入力します。



3) 「顔認証」ボタンをクリックして、ユーザーの顔写真を撮ってユーザー登録を完了させます。

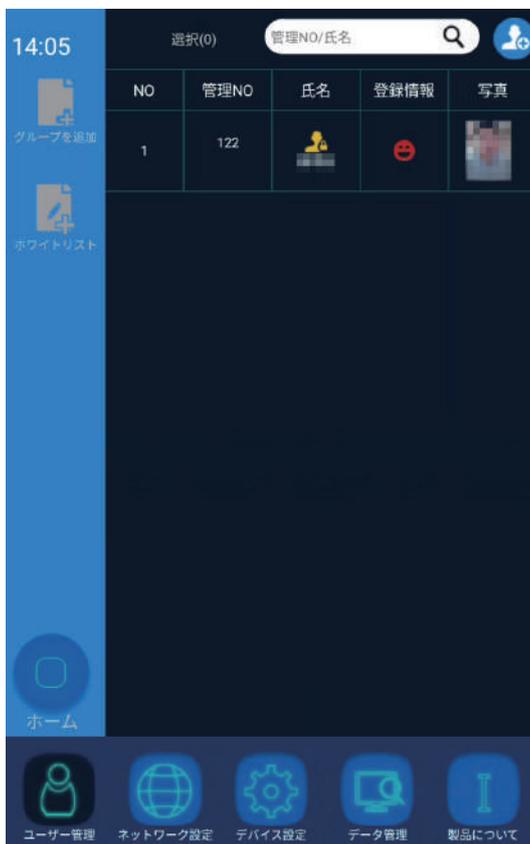


4) 登録したユーザー情報はリストに表示します。長押しすると情報を削除できます。

## クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)



管理者としてユーザー登録した場合、管理者を顔認証してから管理画面に入ります。管理者以外の人を検知では、管理画面に入れません。



# クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)

## 3. ネットワーク設定



- イーサネット設定：有線 LAN でのネット接続を管理できます。



- ワイヤレス設定：Wi-fi でのネット接続を管理できます。



- クラウドサーバー：お客様独自のバックエンドサーバーへの接続に関する設定ができます。



- 本体：本器のTCP、UDPなどの接続ポートを設定できます。

# クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)

## 4. デバイス設定

デバイス設定の中に「基本設定」、「アドバンス設定」、「電源管理」という機能があります。



基本設定：システムに表示している言語、時刻、日付、音声ボリュームなどを調整できます。



アドバンス設定：顔認証についてもっと詳しく調整できます。

- ・比較値：顔認証の正確度を調整します。
- ・体温警告値：異常温度の基準値を設定します。クリックすると入力できます。
- ・マスク検出：マスクを検出するかどうかを設定します。
- ・動体検出：被測定目標が生物かどうかを判断できるようにします。
- ・温度チェック：温度測定機能を使用するかどうかを設定します。
- ・お知らせ音の切り替え：操作する際に、音声ガイドか、お知らせ音かの設定をします。
- ・リアルタイム写真：顔認証する際に、写真データを記録するかどうかを設定します。
- ・認証失敗したデータをアップロードしますか：顔認証を 10 回以上失敗した場合に、失敗した記録をサーバーへアップロードするかしないかの設定をします。
- ・登録した写真をアップロードしますか：登録した顔写真データをサーバーにアップロードするかしないかを設定します。
- ・初期化：工場出荷時の設定状態に戻します。

# クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)



電源管理：電源についてを詳しく調整できます。

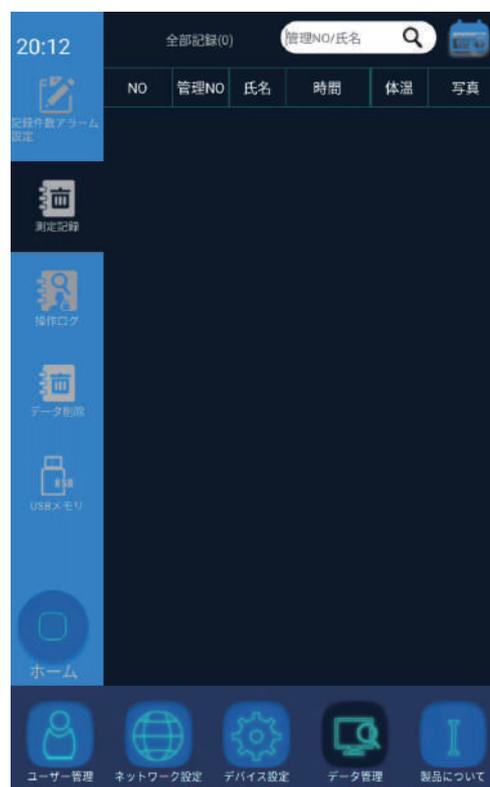
- ・指定時刻に再起動モード：**ON** にすると、機器を毎日定時的に再起動させます。
- ・再起動の指定時刻：再起動モードが **ON** になっていたら、毎日の再起動時刻を指定できます。
- ・補助ライト時間帯：本体の LED フィルライトの点灯する時間を指定します。
- ・スリープモード：無測定時間が設定時間を超えた場合に、画面が自動的にスリープ状態になります。
- ・スクリーンセーバー：スリープ状態での画面表示を設定します。
- ・デバイス再起動：クリックすると機器を再起動します。

## 5. データ管理

データ管理の中に「記録件数アラーム設定」、「測定記録」、「操作ログ」、「データ削除」、「USB メモリー」という機能があります。

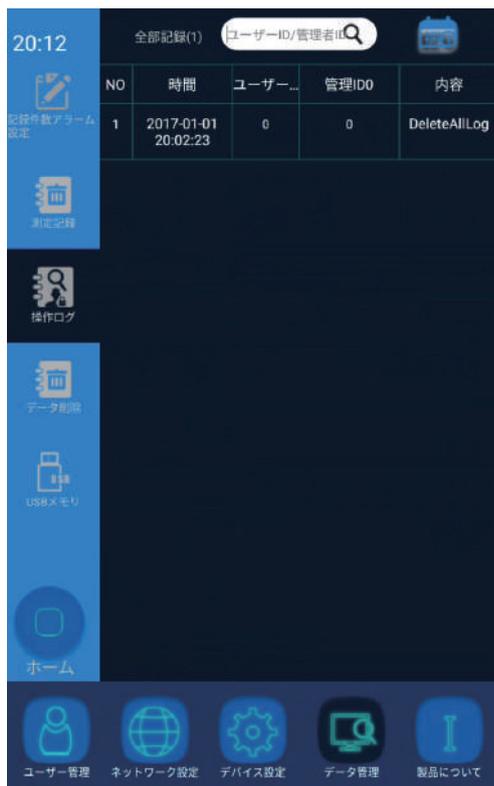


- ・記録件数アラーム設定：記録データが設定件数に達したらお知らせする機能です。

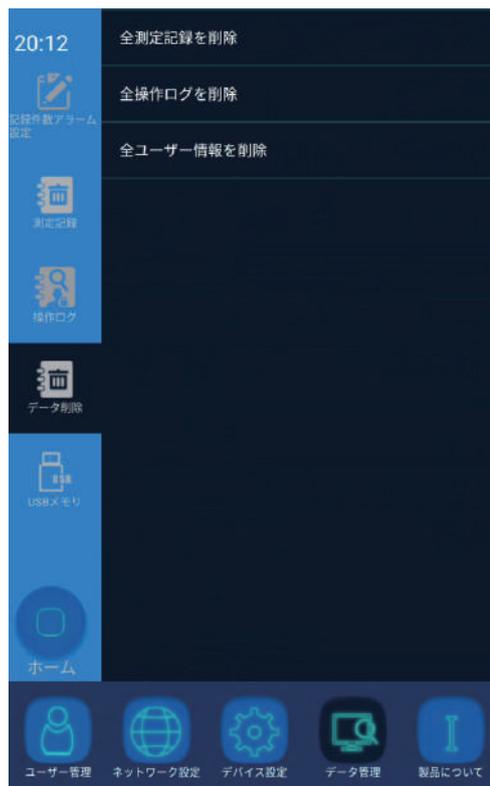


- ・測定記録：温度測定記録データを保存するリストです。

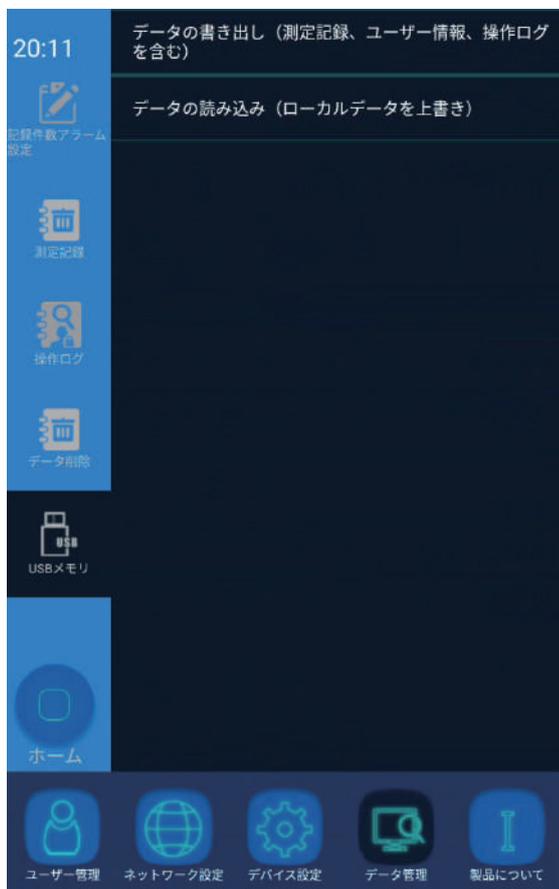
# クライアントインターフェースの機能紹介と説明(続き)



- 操作ログ：システム設定に関する操作を記録するリストです。



- データ削除：本体に保存しているデータを削除する機能です。



USB メモリ :USB メモリで本体に保存したデータを書き出しまたは読み込みする機能です。

- (1)USB メモリ(前もって USB メモリ内は空の状態にしてください)を本機に挿入して、「データの書き出し」をクリックします。
- (2)USB メモリのルートディレクトリにコピーしたフォルダーを表示します。
- (3)書き出したデータを保存している USB メモリを新しい機器に挿入して、「データの読み込み」をクリックするとデータを新しい機器にコピーできます。

※正常に書き出しをできなかった場合は、USB メモリを引き出して機器を再起動して、再度 USB メモリを挿入してから書き出しをする事で正常に書き出しが完了します。



※本体から書き出したデータは PC などでは直接内容を読むこと、編集することはできません。PC 用プラットフォームのみで測定記録データとユーザー情報などを編集できます。左側の QR コードをスキャンしてまたは下記 URL で本製品の公式サイトにアクセスして、PC 用プラットフォームのダウンロード、プラットフォームの取扱説明、システムバージョンアップなどの

情報をご確認ください。

<https://get-n.jp/item/item-thermo-checker-od.html>

## 製品仕様

### モニター

モニターサイズ	8 インチ
画面サイズ	107.64 x 172.22mm
画面解像度	1280 x 800
画面比率	16 : 9
輝度	250 cd/m2
コントラスト比	800 : 1
色深度	16.7M/8 bit
バックライト	E-LED
視野角	170°(H) x 170°(V)

### オーディオ

スピーカー	3W / 4Ω X1
-------	------------

### メインボード

メインボード	RK 3288 Cortex - A 17 Quad Core CPU、1.8 GHz までの主な周波数 MALI - T764 GPU サポート 4 K、H. 265 デコード
メモリー	2 G メモリ / 8 G ストレージ
システム	Android 7.1
放送内容	250 cd/m2
再生フォーマット	ビデオ : wmv、avi、flv、rm、rmvb、mpeg、ts、mp4 ; オーディオ : MP3、AAC、WAV、PCM ; イメージ : png、bmp、jpg、gif
インターネット接続	有線 LAN、Wi-Fi
接続ポート	DCx1、RJ45x1、USBx2、RS232x1、Wiegand outputx1

### 温度測定

表面温度測定範囲	35~42.9°C
推奨測定環境	-20~50°C
測定精度	≤0.3°C
測定距離	30~50cm
測定時間	≤300ms

## 製品仕様

### 顔認証カメラ

画素数	200万ピクセル
CMOS	デュアル1/2.7" CMOS、感光チップ AR 0230 + RXK 2719
イメージカラー	24BLT
視野角	水平 85度 / 垂直 60° / 対角線 90°
フレーム	30
輸出フォーマット	YUY2/M-JPEG
感光性	赤外線感光 / 最低照度 1LUX
WDR	≥105 db / 生物検知
顔認証高度	1.2 ~ 2.2m, 角度調整可能
顔認証距離	0.5~1m
認証速度	≤0.5s
データ記録	顔対照データ 10000 件と顔認識記録 200000 件記録可能

### 電源

入力電源	DC 12V / 3A
電源パワー	≤10W

### 機器本体

素材	アルミ合金、電子部品
表面処理	金属塗装(ブラック、銀、またはお客様が指定した色)
保護ガラス	3 mm 強化ガラス
寸法	本体：227 x 120 x 30 mm スタンド：1100 x 273 x 269 mm 角度最大：30°
重量	本体約 2KG
ロゴ付き	可能
梱包内容物	本体 x1 スタンド x1 電源アダプター x1 無線 LAN アンテナ x1 取扱説明書 x1

## 保証書&保証規定

保証 期間	ご購入日より1年間
----------	-----------

- 本書は取扱説明書の記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に本書にそって無償修理をさせて頂くことをお約束するものです。
- 保証期間中に故障が発生した場合、本書と商品をお持ちになり、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 販売店欄に記入がない場合は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。又、本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
- 次のような場合には、保証期間中も有償修理になります。
  - ①誤ったご使用や不当な修理、改造で生じた故障、損傷。
  - ②お買い上げ後の落下や輸送等で生じた故障、損傷。
  - ③火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、異常電圧で生じた故障、損傷。
  - ④本書のご提示がない場合。
  - ⑤本書に購入日、お客様情報、販売店名の記入と購入した証明書がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
  - ⑥消耗品の交換。
- 修理の為取り外した部品はお客様からの要望がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 有償修理の場合、修理の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 本書は日本国内のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

## 製品の廃棄について



製品を廃棄する時以外は絶対に分解しないでください。

※廃棄の際は各自治体の指示に従ってください。

<販売元>

株式会社 東京企画

〒361-0077 埼玉県行田市忍2丁目6-1

TEL 048-555-7335 FAX 048-555-7336

(受付時間 10:00~13:00/14:00~18:00 土・日・祝日除く)

E-mail [support@get-n.jp](mailto:support@get-n.jp)

URL <http://www.get-n.jp>